



パンフレットNo.LP005

2005年6月作成

工業用

皮革用増色化剤

プリモフィックスMFE

(PRIMOFIX MFE)

天然タンニンや合成タンニンで前鞣しを行なったクロム革は、酸性染料及び直接染料に対する親和性が低下するため、濃い色調の革が得られませんでした。そのため従来は、塩基性染料やカチオン活性剤等が使用されてきましたが、加脂工程で浸透ムラや表面加脂になるため、常に均一な色調が得られるとは限りませんでした。

プリモフィックスMFEは一般に使用されているカチオン化剤と比べて、穏やかに反応するため均一な色調が得られ、良好な増色効果が得られます。

性質・性状

外観	淡黄褐色液体
成分	水溶性カチオンポリマー
イオン性	カチオン
pH	約7.5（原液）
溶解性	任意の水に溶解します。

特徴

1. 酸性染料の親和性が高まることにより、フルクロム革と同程度の色調が得られます。
2. 酸性染料と穏やかな結合をするため、浴を変える必要がありません。
3. 同浴で加脂を行なっても、スムーズに浸透します。



プリモフィックス MFE

使 用 方 法

使用する染料の種類・濃度、被処理物の種類・形態、処理法により異なりますが、一般的には、シェービング重量に対して0.5～1%使用します。

処理方法により浸透の程度は異なりますが、一般には次の順序で行ないます。

使用量の1/2の染料 → ギ酸止め → プリモフィックスMFE (1:10希釈)

→ 残りの染料 → ギ酸止め

ご 注 意

使用に際しましては充分試験の上ご使用下さい。

入 目

18kg

取扱いおよび保管上の注意事項

- 1) 取扱い中は、直接身体に触れないように保護手袋、保護メガネを着用して下さい。
- 2) もし誤って眼や口に入ったときは、直ちに流水でよく洗い流し医師の手当てを受けて下さい。
- 3) 皮膚に直接触れた場合は、直ちに流水でよく洗い流して下さい。もし発疹その他の異常が生じた場合は速やかに医師の手当てを受けて下さい。
- 4) 取扱い後は手洗い、うがいを充分に行ってください。
- 5) 使用途中の容器は密閉し、異物が入らないようにして下さい。
- 6) 保管に際しては直射日光を避け、冷暗所で保管して下さい。
- 7) 廃棄するときは、産業廃棄物として処理して下さい。

お 願 い

弊社発行の「製品安全データシート (MSDS)」を用意しております。併せてご活用下さい。